

事業所名 グループホーム六じょうや

運 営 推 進 会 議 開 催 報 告 書

開催日時 令和8年 4月 23日（木）		
参加者（人数）		議 題
利用者	0 名	1 六じょうや基本理念・目指す場所
利用者家族	3 名	2 入居者情報
地域住民の代表者	0 名	3 利用者の医療看護の状況
市職員	1 名	4 行事報告 実績写真添付
地域包括支援センター職員	1 名	5 身体拘束廃止委員会
実習生	0 名	6 今後の事業計画
事業所	3 名	
会 議 録		
2 入居者要介護度の状況、平均年齢、平均介護度、年齢別介護度、面会者数などについて前回との変化を報告しました。 3 入居者の医療看護の状況（R8. 2. 23～R8. 4. 22の期間）を報告しました。 〔利用者の転帰状況〕 〔入居者の看護、介護の状況〕 〔利用者の健康教室開催状況〕 講師矢萩看護師 3月 寒暖の気候が関係する体調不良について 4月 春のアレルギー（花粉症、気温差）と自律神経不調について 入居者参加と職員参加で一緒に勉強しています。（別々に参加） 4 主な行事報告 ・ひなまつり・避難訓練と日向ぼっこ・桜見物ドライブ・桜壁紙作り 各行事の楽しさを説明し、写真を添付してご家族にも知って頂きました。 5 身体拘束廃止委員会 春が近くなり、アレルギーを発症する人が多い季節ですが、皮膚のかゆみも出るころです。とにかくかゆみを我慢することは、どんな人も困難ではないでしょうか？ほかっておくとボリボリかいて、血が出るほどです。薬を塗ったり、説明してもかきむしる人がいるとしたら、あなたなら、どのようにして手などを拘束せずに、かゆみをおさえてあげますか？ （家族）自分もそうだが、ステロイド剤でかゆみをおさえている。保湿剤をだ		

してもらいだけだは、耐えられないと思う。

(家族) たたくといいと思います。老人性の乾燥といわれ、湯上りにメンソレータムを塗っていた。

(家族) スギ花粉症と言われて、ハッカ入りのレスタミン軟膏を塗っています。

(社協職員) かゆくてかくと、皮膚にキズができ、異物がはいったと反応して、かゆくなる。飲み薬を活用したり、バリアをはることが大事。

(市職員) 保湿剤を塗ったり、冷やすと落ち着く。本人に薬をぬってもらってかゆくないと思ってもらう。

(職員) こちらではせっけんをかえたり、服の素材を綿100%にすてもらったりして、薬をぬる以外に対応しています。

(職員) かゆみをこらえることは、認知症の人には難しく、血がでるまでかいてしまうので、日ごろからかゆみが出ないような対応が重要だと思う。

(その他の意見)

特になし

6 今後の事業計画

- ・今期を振り返って ・設備について ・職員の定着について
- ・今後の主な行事について
- ・5月 父母の会

- ・次回運営推進会議 2026年 6月 25日(木)